

I 日本史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文1～4を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 平安時代末期になると数多くの阿弥陀堂が建てられるようになり、貴族はそれを見ながら心静かに極楽浄土を思い描いた。藤原道長¹⁾の息子である藤原頼通は、自らの別邸を寺に施入しそこに鳳凰堂²⁾を建立した。近年、この建物が浮かぶ池の周囲の発掘調査が行われたのだが、その調査の過程で池の水際の岩組みを外すと州浜^{すはま}が現れた。州浜とは池の水際に小石をきれいに並べ、砂を撒いて岸を表す表現技法であり、日本の庭にしかない作りとされている。このように池泉、その池を囲む州浜、そして松の木などによって構成され、あの世の極楽を思い描く場として造営された庭園を浄土庭園³⁾と言う。浄土という概念が本格的に言語化されるのは、985年に天台宗の僧である源信が書き上げた『(イ)』を契機としていられる。また、この書物の完成と同じ頃、『日本往生極楽記』⁴⁾も成立している。平安時代以前にも、既に平城京⁵⁾の平城宮東院庭園には州浜が作られていたことが確認されており、古来より極楽や楽園が海の彼方にあると考えられてきたことをうかがわせる。仏教だけでなく古代神道においても、彼岸としての海を想起させる祭祀の場としての庭がある。それが、斎庭^{ゆにわ}と呼ばれる神をまつる空間であり、『日本書紀』にも記述されている。例えば、「海の正倉院」とも呼ばれる、玄界灘の孤島沖ノ島を神としてまつる福岡県(ロ)大社の沖津宮の祭祀の場には、全面に砂利が敷き詰められているものがある。
2. 伊勢神宮は、とりわけ壬申の乱の際に伊勢の神に勝利を祈願した天武天皇⁶⁾の治世以降、日本の政治、思想、文化、生活において大きな存在であり続けてきた。例えば、中世には仏教と独特の習合を果たす伊勢神道を築くことで後の国学⁷⁾の発展に影響を与えたり、江戸期の庶民のあいだで伊勢参りの爆発的流行⁷⁾を生み出したりした。そのような伊勢神宮の求心力の要因の1つは、大陸伝来の寺院建築にはない、日本独自の伝統的建築にあるだろう。とりわけ正殿は(ハ)造と言われ、切妻高床様式、棟上^{むなうえ}の鯉木^{かつおぎ}、破風^{はふ}の千木^{ちぎ}などの特徴を持っている。また、古殿地と呼ばれる空間には、白い石が敷き詰められ、やはり水や海のイメージを喚起させるものとなっている。このような姿形は、現代までほとんど変わらずに維持されてきたと考えられる傾向にある。実際、日本が国際連盟からの脱退を通告した1933年⁸⁾に、ナチスの迫害を逃れて来日した建築家ブルーノ・タウト⁹⁾は、伊勢神宮の建築物に、中国など外来の文明が導入される以前の「簡素明澄で清純な原初の日本」の美を見出し、古代ギリシアのアクロポリスに比肩しうる世界最高の建築物であると絶賛した。ヨーロッパの建築界において主導的な立場にいたタウトが、

日本の伝統的な美を「発見」しそれに賛辞を送ったことは、日本国内において大いに歓迎¹⁰⁾される出来事であった。

3. 枯山水の庭園に結実することになる石庭が日本に生まれたのは、禅宗の影響が大きいと言われている。南宋の臨済宗を日本に伝えたのは（ニ）であった。元々は密教僧であった（ニ）は、それまでに日本に根付いていた道教や密教が禅宗と通じるところがあると説くことで、臨済宗を浸透させていった。彼が建てた建仁寺¹¹⁾は宋様の南北軸線を持つ整然とした配置であるが、これがその後の禅院のモデル¹¹⁾になっていくことになる。その後も、南宋より蘭溪道隆が来日し、（ホ）合戦で三浦泰村一族を破った北条時頼の帰依を受けて、鎌倉に建長寺を開くことになるが、この寺の庭はまさしく石が主役を占めるものであった。さらに、夢窓疎石¹²⁾によって石庭はいっそう本格化していくことになる。彼の作庭の代表例として¹³⁾吾寺と呼ばれる（ヘ）寺が挙げられるが、この庭園では石を3つ立てることで仏を表す組み方と、¹³⁾影向石と呼ばれる荒々しい石に注連縄^{なわ}を張って神の現れる場所を表す方法が採り入れられている。彼が目指したのは、南北朝¹⁴⁾という内乱の世にあっても、庭園において心の安寧を得られるような秩序を打ち立てることであったと考えられる。

4. 臨済宗では、禅宗をいわば日本化する形で浸透させていく流れがある一方で、宋風本来の純粹禅の教えをそのまま実践し、苛烈に自己や世界の存在を問う大徳寺の流れもある。大徳寺は、後に一休宗純や紫衣事件¹⁵⁾で幕府に抗議し流罪となる沢庵宗彭といった高名な僧を輩出するなど、文化や政治¹⁵⁾において独特の存在感を示していくことになる。とりわけ、一休の周囲には、『樵談治要』や『公事根源』を著した（ト）、侘茶を創始した（チ）、連歌師の宗祇の弟子の宗長らのほか、堺の商人たちや、足軽や土一揆の人々など、貴賤を超えて多種多様な人々が集まったという。一休亡き後、大徳寺に枯山水の有名な庭園が造られる。これを大徳寺（リ）庭園と言う。こうした石組みと小石や白砂による表現方法は¹⁵⁾大徳寺以外でも実に数多く用いられており、現代における日本庭園のイメージを決定的に表している。例えば、龍安寺石庭、慈照寺銀閣、南禅寺金地院など、敷き詰められた白砂の上に大海の波模様が描かれる事例に事欠くことはないし、桂離宮の天橋立では小石で敷き詰められた州浜が、静かに溶け合うかのように水と接しているのである。

- A. 文中の空所(イ)～(リ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。
- B. 文中の下線部1)～15)にそれぞれ対応する次の問1～15に答えよ。
- この人物に関する記述として正しいのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 後三条天皇・後朱雀天皇・後冷泉天皇を外孫として持ち、朝廷で権勢をふるった
 - 出家して後に法界寺と呼ばれることになる阿弥陀堂を建てた
 - 後に近衛家に伝えられた自筆の『御堂関白記』を遺した
 - 藤原兼通との争いに勝つことで摂関家内部の権力闘争を終結させた
 - 1893年のシカゴ万博の日本館では、これを模して作られた「鳳凰殿」が出展された。この「鳳凰殿」や浮世絵に影響を受けた建築家ライトが設計した建物はどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 赤坂離宮
 - 帝国ホテル
 - 東京駅
 - 日本銀行本店
 - この庭園をもち、藤原基衡が創建し、藤原秀衡が完成させた平泉最大の寺の名をしるせ。
 - この作品の作者はどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 巨勢金岡
 - 藤原佐理
 - 三善清行
 - 慶滋保胤
 - これへの遷都を行ったのは元明天皇であるが、その在位期間は707年～715年であった。この期間に起きた出来事はどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 石上宅嗣が今日の図書館のような施設を開いた
 - 開墾奨励の目的で作られた三世一身法が発布された
 - 南九州の隼人と呼ばれた人々の地域には、大隅国が設置された
 - 藤原不比等が編纂^{さん}の中心となった養老律令が成立した
 - この人物に関する記述として正しいのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 近江大津宮に遷都した
 - 庚寅年籍の作成に取り組んだ
 - 八色の姓を制定した
 - 和同開珎の鑄造を行った

7. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 後期水戸学を代表する会沢安が書いた『新論』は、天皇を頂点に位置づける国体論を提示し、幕末の尊王攘夷論に影響を与えた
 - b. 国学の基礎の 1 つとして『万葉集』研究が考えられるが、その代表例として賀茂真淵の『万葉集註釈』が挙げられる
 - c. 京都で垂加神道を学び尊王思想を説いた竹内式部が復古派の公家たちと共に、撰家によって追放刑となった明和事件が起こった
 - d. 平田篤胤は『古事記伝』などにおいて儒教・仏教が渡来する以前の神道に戻ることがを主張し、国学に宗教性を加えて復古神道を開いた
8. 1830年の伊勢神宮への大規模な集団参詣の様子は、『伊勢参宮 宮川渡しの図』という作品に描かれているが、これの作者はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 歌川広重
 - b. 喜多川歌麿
 - c. 菱川師宣
 - d. 与謝蕪村
9. これに関する次の問 i・ii に答えよ。
- i. この年に内閣総理大臣であった人物は誰か。その名をしるせ。
 - ii. この年に起こった出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 井上日召率いる右翼の血盟団員が井上準之助などを暗殺した
 - b. 高橋是清蔵相が金輸出の再禁止を断行した
 - c. 日本共産党の最高幹部の佐野学・鍋山貞親が連名で転向声明を発表した
 - d. 菊池武夫が貴族院で美濃部達吉の天皇機関説を反国体的と非難した
10. タウトによる日本礼賛に湧き立つ風潮に対して、「日本文化私観」というエッセイにおいて強く反駁した、『墮落論』や『白痴』で知られる作家は誰か。その名をしるせ。
11. これに蔵されている『風神雷神図屏風』の作者は誰か。その名をしるせ。
12. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 足利義満のころにほぼ完成した五山・十刹の制において鎌倉五山の筆頭に位置づけられた
 - b. これの再建費用を得るため、足利尊氏は貿易船を元に派遣した
 - c. これの創建については、鎌倉幕府の事跡をしるした『大鏡』に書かれている
 - d. 蘭溪道隆を描いた絵巻物である頂相が蔵されている

13. この人物の弟子で、義堂周信と共に五山文学を代表する人物はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 桂庵玄樹 b. 春屋妙葩 c. 如拙 d. 絶海中津
14. この時代に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 足利尊氏派の佐々木導誉が執事として権勢をふるった
- b. 北畠親房が南朝の立場から皇位継承の道理を説いた『神皇正統記』を著した
- c. 源平争乱以後の歴史を公家の立場からしるした『増鏡』が書かれた
- d. 産地の異なるお茶を飲み分けて賭けたものを争う闘茶が流行した
15. これの当事者である後水尾天皇をめぐる記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 称徳天皇以来の女帝となる明正天皇に譲位した
- b. 大嘗会など朝廷儀式のいくつかを復興させた
- c. 徳川家康によって擁立された
- d. 徳川和子を中宮とした

II. 次の文1～4を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 「健康」の語は、近世においては日常語ではなかった。たとえば、『大和本草』を著した(イ)は、長寿の教訓書として名高い『養生訓』を著したが、この書には「健康」の語がない。幕末になると、適塾を始めたことで知られる(ロ)訳述の『病学通論』で、「健康」の訳語があてられており、また、1856年に設置された(ハ)から改称した洋書調所の教授方堀達之助^{まん}編纂の『英和对訳袖珍辞書』にも、「健康」が記載されている。しかし(ニ)式ローマ字を考案したことで知られる(ニ)によって、1867年に出版された『和英語林集成』には「養生」の訳語が当てられていた。「健康」の語が常用されるようになるのは、文明開化期以降であり、啓蒙思想家によって広められたと考えられる。たとえば、西周は1875年に『明六雑誌』に寄せた文章のなかで、健康は公益に連なるものであると唱えていることが¹⁾注目される。

近代の病気対策でまず焦点が当たったのは、コレラであった。激烈な症状が出て高い致死率のコレラは恐れられ、本人の治療よりも、病菌が拡がるのを防ぐことが優先的な課題とされ、警官の護衛のもとで患者を病院へ運んだ。1873年に新設され、殖産興業や地方行政などを担当した(ホ)省の初代衛生局長を務めた長与専斎は、多数を救うには少数を顧みる暇はないと述べている。長与は、岩倉使節団に随行して医療制度を調査し、「衛生」の二字を考え出したことでも有名である。²⁾近代日本の³⁾警察制度のなかで、衛生警察は重要な役割を果たした。

2. 近代日本において、結核には「亡国病」などの名が与えられた。(ホ)省衛生局長を務め、後に台湾総督府の民政局長を務めることになる(ヘ)は、1895年、日清戦争の償金の一部で国立施療院を設けることを提案している。結核の蔓延は産業革命期の工場労働と深い関係にあった。長時間労働を強いられた⁴⁾繊維産業の工場労働者たちがまず結核菌の標的となったのである。こうしたなか、農商務省は労働運動の勃興への警戒心から、工場法の成立を目指した。しかし、これらの対策は、国家的要請を優先させたものであり、⁵⁾一人ひとりの命を重視する思想にもとづくものではなかった。

一方、1910年代以降になると、雑誌が相次いで創刊され、それらには薬の広告が盛んに掲載された。⁶⁾そうした傾向は子どものお菓子にも影響を与えた。作家(ト)の創刊した雑誌『赤い鳥』のような新しい児童文化が受容されると並んで、この時期にはキャラメルなどのハイカラなお菓子も普及し、おいしいだけでなく滋養になると宣伝されたのだった。

3. 1938年には、体力の向上、医療・衛生などを管轄する（チ）省が設置され、出征軍人の家族、^{しょうい}傷痍軍人、戦死者遺族などの支援事業も行った。同年に制定された国家総動員法は、「人的及物的（リ）ヲ統制運用」できるとしており、戦争遂行のために人も一種の消耗品ととらえる見方が表れている。女性に対しては健康な子どもをたくさん産むことが期待されるとともに、既婚女性は、1932年に設立され、陸軍省が後援した大日本（ヌ）などに組織されていき、かっぱう着姿で出征軍人を見送る役割も担わされた。また、市川房枝が中心となって1924年に結成された（ル）は、翌年婦選獲得同盟と名称を変え、婦人参政権運動を展開してきたが、国策への協力を余儀なくされた。新体制運動が始まり、政党が相次いで解散し、1940年10月に（ヲ）が結成された頃、市川は婦選獲得同盟を解散するに至った。

しかし、軍需第一の生産・流通体制の構築、食料の輸入の途絶、応召や工場・炭鉱などへの動員⁷⁾による人手不足は食料事情を悪化させ、栄養不足が深刻化していった⁸⁾というのが現実だった。こうした矛盾を覆い隠すために、学校では精神の鍛錬が強調された。たとえば、1941年に小学校が（ワ）学校に改められると、体操と武道を統合した「体錬科」がもうけられ、身体⁷⁾の鍛錬と精神の錬磨⁸⁾が目指された。

4. 新憲法の制定は、健康観に大きな変化をもたらした。その一例が、朝日訴訟である。結核の重症患者であり生活保護受給者であった朝日茂は、1950年代半ば、生活扶助を打ち切られ、医療費の一部自己負担を求められた。このことは自身⁹⁾の生存にかかわるとして、朝日は自己負担の減額を求める行政訴訟を起こした。この裁判は日本国憲法第25条の規定をめぐる争われた生存権訴訟となった。

高度経済成長期¹⁰⁾には、日本人の寿命が急速に伸び、健康をめぐる環境も大きく変わった。死因の上位には、結核等にかわって、癌や心臓病、脳血管障害が並ぶことになった。また、公害被害とこれに対する訴訟が相次いだ。不知火海に面した水俣周辺では、視野が狭くなる、言葉が出にくくなる、動作が不自由になるなどの症状があらわれて死者が出たこと¹¹⁾に対して、患者が裁判を起こした。しかし、各地の公害反対運動に押されて日本で公害対策がすすむと、企業は公害防止費用が少なくて済む開発途上国へ工場進出し、公害輸出の問題を発生させるなどしたのである。

A. 文中の空所(イ)～(ワ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～11)にそれぞれ対応する次の問 1～11に答えよ。

1. これを創刊した明六社組織時のメンバーはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 板垣退助 b. 大井憲太郎 c. 加藤弘之 d. 後藤象二郎
2. これに随行していた人物でないのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 伊藤博文 b. 大久保利通 c. 木戸孝允 d. 西郷隆盛
3. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 安保闘争のさなかに自治体警察をつくることを定めた警察法が制定された
b. 岸信介内閣は、警察官職務執行法の改正を目指したが実現しなかった
c. 大逆事件の際、亀戸署内で労働運動家ら10人が警察と軍隊によって殺害された
d. 治安維持法の制定とともに警視庁内に特別高等課がおかれた
4. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 1890年には、綿糸の輸出量が輸入量を上回った
b. 1900年には、繊維産業の工場労働者のほぼ6割が女性であった
c. 繊維工場の女工の多くは、出稼ぎに来た貧しい農家の子女だった
d. 日清戦争が終わる頃には、日本は清を追い越して世界最大の生糸輸出国となった
5. 制定時のこれの内容に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 各職場ごとに労資一体の産業報国会を組織することを定めた
b. 適用は15人以上を使用する工場に限られ、例外規定や不備が多かった
c. 8時間労働制を定めたが、施行は5年後と定められた
d. 労働委員会による調停を認めたが、労働組合は認めなかった
6. この時期に創刊されたのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
a. 国民之友 b. 主婦之友 c. 太陽 d. 中央公論

7. これに関する次の出来事 a～dのうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 価格等統制令の発令
 - b. 企画院の設置
 - c. 米の配給制の開始
 - d. ぜいたく品の製造・販売の禁止（七・七禁令）
8. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 沖縄では成人男性が鉄血勤皇隊に召集された
 - b. 1943年、30歳以上の女性を女子挺身隊に組織して軍需工場へ動員した
 - c. 朝鮮・台湾では日本敗戦まで徴兵制が施行されなかった
 - d. 1945年、秋田県花岡鉱山で酷使に耐えかねた中国人労働者が蜂起した
9. この時期の出来事として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1955年、アジア・アフリカ会議（バンドン会議）が開かれ、「平和十原則」が決議された
 - b. 1955年、自由民主党が結成され、初代総裁に吉田茂が選出された
 - c. 1955年の総選挙で、社会党は左右両派あわせて2分の1の議席を確保した
 - d. 1956年、日本の国連加盟を拒否していた中国が支持にまわり、日本の国連加盟が実現した
10. この時期に起こった出来事として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 減反政策が始まった
 - b. 自動車産業が対米輸出を開始した
 - c. 成田の新東京国際空港が開港した
 - d. 日本生産性本部が生産性向上運動を行った
11. こうした被害がもたらされた原因について、30字以内で説明せよ。

【以下余白】

